地域共生ホーム

__ 知的障害のある人の これからの住まいと暮らし

一般社団法人 全国知的障害者施設家族会連合会編著



地域共生ホーム

_ 知的障害のある人の _ これからの住まいと暮らし

一般社団法人全国知的障害者施設家族会連合会 編著

- A5 判・約 290 頁
- 定価 1.944 円 (本体 1.800 円 + 税 8%)
- 2019年9月発行
- 発行 中央法規 ISBN 978-4-8058-5947-6

知的障害のある人が家庭的な慈しみあいと支えあいを 柱に生涯にわたって快適で安心した暮らしを営む場の実 現は、知的障害のある人とその家族の切実で当然な願い であり、障害者権利条約で保障された権利です。

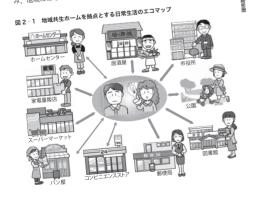
本書は、知的障害のある人のこれからの地域での暮ら しのあり方を、自ら学び、行政・事業者関係者に協力・ 協働の場を提言していくための必読書です。

頁見本①

な空間にしようとします。テレビやオーディオをそろえる、インテリア をお気に入りの家具、カーテン、カーベットなどでデザインする、衣類 や日用品を整理整頓する側や衣装ケースを配置するなどです。こうし て、定住する居室に「自分の城」を築くことができるのです。

て、定住する居室に「自分の城」を築くことかにさるいく、。 障害者支援施設やグループホームの実際の居室を見てみると、同じ仕 様の居室空間でありながら、部屋の様子と使い方は住人によってさまざ まです。それぞれの人となりが部屋の様子に表現されています。さまざ まで生活財を自室に入れて使い込んでいくプロセスは、ちょっとしたわ まな生活財を自室に入れて使い込んでいくプロセスは、ちょっとしたわ まな生活財を自室に入れて使い込んでいくプロセスは、 がままやこだわりを含めて、自分なりの思いや希望を「自分の城」に実 現することです。

現することです。 次に、地域共生ホームへの定住は、お決まりの地域環境に慣れ親し 次に、地域共生ホームへの定住は、お決まりの地域環境に慣れ親し み、地域にあるさまざまな資源を自分なりに活用できるようにします。



頁見本②

COLUMN

▶ トイレのロールペーパーを外してしまう施設

先日、成人した知的障害の子を持つ親御さんたちと議論する機会がありました。その場で出された深刻な問題の中に、トイレのロールペーパーをはずしたままにする(ちり紙も置かない)障害者
支援施設があるという指摘がありました。

◇管理優先の施設の事情

知的障害に自閉症スペクトラムをあわせ持つ施設利用者の中 、こだわりの強い人がしばしば見受けられます。そのような人 た便器に突っ込んでしまう、全部引き出してしまう、あるいは、 ルダーを壊すなどの行動を繰り返すことがあります。 更器にロールペーパーの塊が詰まってしまうと、それを取り除

このにコルペーバーの塊が詰まってしまうと、それを取り除 した30~40分は職員の手が取られるために、ただでさえ利 支援に多忙で手の足りない施設には大きな負担がかかりま しかも、浄化槽の施設であれば、積もり積もって浄化槽の修 の職員が応配と、

の職員が仮配をとっているさなかに、トイレから「カラカラカラ」とロールペーパーを引き出す音が聞こえてく 見わず「天を仰ぐような」心境に陥るという施設職員の話 こともあります。 ホルダーを壊されては新調するのも 員のくたびれもうけ」のように思えてくるかもしれませ

入所施設の予算規模からいえば、ロールペーパーやホ

【執筆者】

小賀 久

北九州市立大学文学部 人間関係学科教授

田中 幹夫

弁護士

長岡 洋行

社会福祉法人ささの会 総合施設長

南守

一般社団法人全国知的障害者 施設家族会連合会副理事長、 社会福祉法人高知小鳩会理事長

宗澤 忠雄

埼玉大学教育学部 特別支援教育講座准教授

由岐 透

一般社団法人全国知的障害者 施設家族会連合会理事長

【連絡先】

一般社団法人 全国知的障害者施設家族会連合会

〒650-0016 神戸市中央区橘通 3-4-1 神戸市立総合福祉センター 2F 電話 078(371)3930 FAX078(371)3931 mail: h-kazoku-net@alpha.ocn.ne.jp URL: http://zenshiren.web.fc2.com/ 事務局(月~金9:00~17:00) 本書は、既存の障害者支援施設の現状を見つめ直し、地域生活の根拠地となる「地域共生ホーム」での暮らしのあり方を新たに提言したものです。市民としての地域生活、職員の専門性、施設長、施設運営、権利擁護など、多角的な内容に触れています。

第1章 「地域共生ホーム」を創る

- 障害のある人が「わが家」と呼ぶことのできる「地域共生ホーム」
- これまでの住まいにありがちな弊害を乗りこえて

[COLUMN] トイレのロールペーパーを外してしまう施設

第2章 「地域共生ホーム」から市民としての地域生活を創る

- 地域生活の根拠地としての親密圏
- 2 親密圏から地域生活への展望を拓く支援

[COLUMN]「拡大家族」としての社会福祉法人

第3章 職員の専門性の向上と待遇改善を求めて

- 人口減少に伴う未曽有の職員不足の現実
- 2 障害者支援施設の職員配置
- 3 支援について
- 4 支援の専門性を阻むさまざまな要因
- 障害者支援施設の制度的限界を直視した事態 の改善を

第4章 地域共生ホームの施設長のあり方

- 社会福祉法人制度改革と社会福祉法人・施設 長のあり方
- ごれからの社会福祉法人に自治と討議に基づ く福祉文化を創造する

第5章 施設経営と運営のあり方について

- 給付費と報酬について
- 2 支援施設と通所生活介護
- 3 職員を育む

第6章 家族の役割と法的位置を明らかに

- 親・家族の生活実態
- 2 子どもの親からの自立困難と施設
- 親・家族の幸福追求権の実現を-民法第877条の廃止を求める
 よのの事情を求める
 まままます。
 ままままます。
 ままままます。
- 4 世代を超えた障害のある人と親の連帯を求めて
- 5 わが子が生まれ共に歩み過ごしてきたことへ の感謝に代えて

第7章 国・地方公共団体の社会福祉の 増進にかかわる役割と責任

- すべての人の幸福追求権を保障する国家責任
- 2 国際比較でみる日本の障害者政策
- ⑤ 切実な福祉ニーズに国が責任をもって応える 什組みを

第8章 利用者の権利擁護

- 1 権利擁護の意味
- 2 知的障害者が支援施設へ入所すること
- 3 施設と成年後見制度
- 4 利用者の契約
- **5** 福祉が契約で実施される
- 6 施設利用は契約でよいのか
- 7 施設利用者の権利
- 人権を護る手だて
- 9 利用者の人権を護るために

付録

- ・施設利用に伴うサービス利用契約と個別 支援計画に関する実態調査報告
- ・施設の暮らし点検シート